

令和元（2019）年度 大田区障がい者実態調査の実施について

1 調査の目的

令和2（2020）年度に、令和3（2021）年度から令和5（2023）年度までの3か
年を計画期間とする、次期「おおた障がい施策推進プラン」を策定する。

そのため、今年度においては、上記計画の策定にあたっての基礎資料を得るこ
とを目的として、障がい者の生活状況、障害福祉サービス等の利用状況及びサービ
ス事業者の実態等を把握するために調査を実施する。

2 調査の概要

(1) 実施スケジュール（予定）

令和元（2019）年11月下旬から12月下旬まで

(2) 調査方法

調査対象者に対し、郵送により調査票を発送する。

回収は、郵送及び電子申請による回答とする。

(3) 調査対象者及び調査内容

ア 調査対象者

身体障害者手帳所持者、愛の手帳所持者、精神保健福祉手帳所持者、障害
福祉サービス等提供事業者など、合計6,200件を予定。

調査票・調査対象者	調査件数
① 18歳以上の方を対象とした調査 身体障害者手帳所持者、愛の手帳所持者、精神保健福祉手帳所持者、 自立支援医療受給者証（精神通院）所持者、特定医療費受給者証所持者	4,500件
② 18歳未満の方を対象とした調査 身体障害者手帳所持者、愛の手帳所持者、精神保健福祉手帳所持者、 自立支援医療受給者証（精神通院）所持者、特定医療費受給者証所持者、 通所受給者証所持者	1,500件
③ 障害福祉サービス等提供事業者を対象とした調査 指定障害福祉サービス事業者、指定障害者支援施設、指定一般相談支援 事業者、指定特定相談支援事業者、指定障害児相談支援事業者、指定障 害児通所支援事業者	200件

イ 調査内容

日頃の生活状況や障害福祉サービスの利用状況・意向等、サービス提供
状況等について調査を行う。前回調査（平成28年度実施）を基に、必要な見
直しを加えた上で、大田区障がい者施策推進会議等における意見を踏まえて、
3種類の調査票を作成する。

ウ 前回調査の調査項目

① 18歳以上調査

区分	設問番号	設問内容
基本属性	1	調査票の記入者
	2	性別
	3	年齢
	4	居住場所
	5	手帳等の種類
	6	障がいの種類
	7	要介護認定
日常生活	8	住まいの形態
	9	同居者について
	10	生活収入
	11	主な介助者・支援者
	12	主な介助者・支援者が不在時の対応
	13	生活に対する不安・困っていること
	14	健康や医療についての不安、困っていること
日中の過ごし方	15	日中主に過ごしている場所
	15-②	仕事をする上での不安や不満
	15-③	リハビリや訓練で不安・不満なこと
	15-④	就労していない理由
サービスの利用	16	サービスを受けるまでに困ったこと
	17	障害福祉サービス等の利用の有無
	18	どのようなサービスを利用しているか
	19	サービス提供事業者の選択
	20	サービス利用の満足度
	21	不満を感じるサービス・内容
	22	今後のサービス利用意向
	23	サービス提供事業者に対して望むこと
災害時の対応	24	「災害時要援護者登録制度」の認知度
	25	ヘルプカードの認知度
	26	災害時の不安
	27	外出頻度
	28	外出しない理由
権利擁護	29	「成年後見制度」の認知度・利用希望
	30	障害者差別解消法の認知度
	31	差別を受けた経験
	32	差別を受けた場所や場面
	33	差別を受けた内容
	34	虐待防止センターの認知度
相談や情報	35	福祉情報の入手方法
	36	情報入手の困りごと
	37	相談者・相談先
将来の暮らし方	38	将来の暮らし方
	39	地域生活に対する不安
区の施策	40	さぽーとびあの認知度
	41	さぽーとびあに期待すること
	42	就労のための環境整備として必要なこと
	43	社会参加で地域の人に望むこと
	44	今後充実を希望する障がい者施策
自由意見	45	自由意見

② 18歳未満調査

区分	設問番号	設問内容
基本属性	1	調査票の記入者
	2	性別
	3	年齢
	4	居住場所
	5	手帳等の種類
	6	障がいの種類
日常生活	7	主な介助者・支援者
	8	主な介助者・支援者が不在時の対応
	9	生活に対する不安・困っていること
	10	健康や医療についての不安、困っていること
日中の過ごし方	11	日中主に過ごしている場所
	12	通園・通学での困りごと
	13	放課後等の過ごし方
	14	教育で充実してほしいこと
サービスの利用	15	サービスを受けるまでに困ったこと
	16	障害福祉サービス等の利用の有無
	17	どのようなサービスを利用しているか
	18	サービス提供事業者の選択
	19	サービス利用の満足度
	20	不満を感じるサービス・内容
	21	今後のサービス利用意向
	22	サービス提供事業者に対して望むこと
災害時の対応	23	「災害時要援護者登録制度」の認知度
	24	ヘルプカードの認知度
	25	災害時の不安
	26	外出頻度
	27	外出しない理由
権利擁護	28	「成年後見制度」の認知度・利用希望
	29	障害者差別解消法の認知度
	30	差別を受けた経験
	31	差別を受けた場所や場面
	32	差別を受けた内容
	33	虐待防止センターの認知度
相談や情報	34	福祉情報の入手方法
	35	情報入手の困りごと
	36	相談者・相談先
将来の暮らし方	37	将来の生活設計
	38	将来の暮らし方
	39	地域生活に対する不安
区の施策	40	さぽーとびあの認知度
	41	さぽーとびあに期待すること
	42	就労のための環境整備として必要なこと
	43	社会参加で地域の人に望むこと
	44	早期訓練・早期支援のために必要なこと
	45	今後充実を希望する障がい者施策
自由意見	46	自由意見

③ サービス事業者調査

区分	設問番号	設問内容
事業所の概要	1	事業所概要
	2	常勤の職種または資格保有者数
	3	常勤の経験年数別の人数
	4	区内の利用者
	5	提供中のサービス
	6	サービスの向上への取組
	7	今後提供予定のサービス
	8	新サービスの実施予定
	9	法改正で取り組む予定のサービス
事業運営の概要	10	収支状況
	11	収支の改善に向けて
	12	利用者の動向
	13	依頼者増への対応状況
	14	依頼に対応できていない理由
	15	サービス評価に関する取組状況
	16	第三者評価を受審しない理由
	17	事業所における各種取組状況
	18	利用者や家族からの苦情の内容
	19	苦情への対応
	20	事業運営上の課題
	21	人材確保に向けた取組
	22	人材育成に向けた取組
	23	人材育成に必要な取組
虐待防止	24	虐待への対応の有無
	25	虐待への対応方法
	26	虐待防止への取組
	27	障害者差別解消法への取組
今後の事業展開	28	区について不満に感じる点
	29	情報公開に向けた取組
	30	災害発生時の協力
	31	施設運営上の課題
自由意見	32	自由意見

エ 新規追加項目（案）

基本属性	あなたが日常生活において必要とする医療的ケアは、次のうちどれですか。（人工呼吸器、気管切開、鼻咽頭エアウェイ、酸素、吸引、吸入、IVH、経管栄養、腸ろう、透析、定期導尿、人工肛門）
区の施策	前回調査項目「さぽーとぴあの認知度」に、2019年3月にオープンしたB棟での事業を追記。